



2025年大阪・関西万博開幕1年前行事の開催

4月13日で万博開幕1年前を迎えることから、これを機に万博への機運をさらに高めるため、万博に関係するイベントを4月13日前後に集中的に実施する「万博開催1年前行事」を開催する。

日付	項目
4/10(水)～	①フィールドパビリオン県民モニターの募集 ②ひょうご EXPO weekシンクロイベントの募集
4/12(金)	2025年大阪・関西万博セミナーin KOBEの開催 (主催：神戸商工会議所、兵庫県)
4/13(土)	万博会場でのPRイベント（ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル（仮称））に向けたキックオフミーティング（第1回）の開催
4/15(月)～	ひょうご EXPO DREAM BUILDERS 「ひょうごの宝探しプロジェクト」作品の応募受付開始
4/21(日)	神戸まつり「おまつりパレード」へのフィールドパビリオンプレーヤー等の参加
4/26(金)～	デジタルスタンプラリー「テクテク“ひょうごフィールドパビリオン”めぐり」の実施

1 「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル（仮称）」に向けたキックオフミーティング

事業概要

万博会期中、全フィールドパビリオンプレーヤーが、万博会場で自らの取組を発信する「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル(仮称)」（※以下、「フェスティバル(仮称)」）の開催に向けて、各プレーヤーが、「フェスティバル(仮称)」での発信内容を検討するワークショップ形式のキックオフミーティングを県内各地で9回開催する。

【第1回 キックオフミーティング（神戸）】

- (1) 日時 **R6年4月13日（土）13:30～16:30**
- (2) 場所 **ラッセホール リリー**（神戸市中央区中山手通4-10-8）
- (3) 内容 知事によるプレゼン、ひょうごの宝探しプロジェクト参加予定の中学生による発表、フィールドパビリオンの取組の振り返りと今後の展望、ワークショップ

区分	各プレーヤーによるキックオフ （開幕1年前）	「プレ・フェスティバル（仮称）」 （開幕半年前）	「フェスティバル（仮称）」 （会期中）
日程	R6年4月13日(土)～5/30(木) のうち9回	R6年10月	R7年5月25日～31日頃
場所	県内各地 （神戸、姫路、但馬、淡路等）	神戸市内または大阪市内	万博会場催事場（予定） ギャラリーWEST+ポップアップステージ 西
概要	プレーヤーによるワークショップ （フェスティバルで何を発信するか）	本番に向け、半年前にプレ開催	万博会場で自らの取組みを発信
備考	第1回（4/13）は取材可能	・展示や販売のほか、実際に体験できるワークショップ、 デカンショ踊りや播州織ファッションショー等のステージイベント等を実施	

2 フィールドパビリオン県民モニターの募集

目的

フィールドパビリオンを実際に体験してもらうことで、①各プログラムの魅力向上（受入環境の改善、接客能力の向上等）に向けた意見をいただく。②また、各地にあるフィールドパビリオンの認知度向上をめざす。

事業概要

県内の団体・グループがフィールドパビリオンを体験するための費用を助成

※ 参加者アンケート結果を、フィールドパビリオンプレーヤーにフィードバック

- (1)対象団体 県内の地域団体・グループ(10名以上)
 (2)対象経費 ①フィールドパビリオン体験料
 ②体験にかかる交通費
 (3)補助率 補助対象経費に応じて定額(上限4万円)

補助対象経費の合計	補助金の額
0円～19,999円	0円
20,000円～29,999円	20,000円
30,000円～39,999円	30,000円
40,000円～	40,000円

- (4)補助件数 3期合計200件

※応募多数の場合は、抽選で決定

第1期：80件(予定)

応募区分	体験実施日	募集期間
第1期募集	R6.7/1(月) ～同年9/30(月)	R6.4/10(水) ～同年5/31(金)
第2期募集	R6.10/1(火) ～同年12/31(火)	R6.8/1(木) ～同年9/2(月)
第3期募集	R7.1/1(水) ～同年3/31日(月)	R6.11/1(金) ～同年11/29(金)

- (5)申込先 兵庫県フィールドパビリオン推進課

- (6)申込方法 郵送、電子申請システム



申請QRコード

3 ひょうご EXPO week シンクロイベントの募集



県民が参加できる万博を目指し、博覧会協会が実施する「テーマーク」に連動し、兵庫独自の2テーマを加えた10テーマに応じた事業を展開する「ひょうごEXPO week」の趣旨に沿う「シンクロイベント」を募集する。

事業概要

- (1) 募集期間 **令和6年4月10日(水)～各イベント開催まで**
- (2) 実施主体 県、市町、県内で活動する団体等(個人/団体、単独/グループの別は問わない)
- (3) 開催場所 県内各地、兵庫県立美術館等
- (4) イベント要件 地球的規模の課題解決をめざす「対話プログラム」「ビジネス交流」等のうち、
- ① **各テーマの趣旨に沿った取組**
 - ② **県民が参加し、対話・交流**を行う取組
 - ③ 取組を**内外へ発信**するもの
- ※対話プログラム：学会、フォーラム、展示会等、ビジネス交流：見本市、ビジネスマッチング等

参加するメリット

- ・各ウィークの期間中に行われるシンクロイベントを、県がまとめて広報
- ・県内の万博情報発信拠点「兵庫県立美術館」での開催支援（施設使用料を県が負担）
- ・「ひょうごEXPO week」公式ロゴマークを活用したイベント広報が可能

応募 QRコード



【参考】 ひょうごEXPO week 各テーマの名称と期間

未来への文化共創 (R7 4/25(金)～5/6(火))	未来のコミュニティとモビリティ (R7 5/15(木)～5/26(月))	食と暮らしの未来 (R7 6/5(木)～6/16(月))	健康とウェルビーイング (R7 (6/20(金)～7/1(火))	学びと遊び (R7 7/17(木)～7/28(月))
平和と人権 (R7 8/1(金)～8/12(火))	ひょうごの成長産業と 地場産業【県独自】 (R7 8/30(土)～9/8(月))	地球の未来と 生物多様性 (R7 9/17(水)～9/28(日))	災害からの創造的 復興【県独自】 (R7 9/15(月)～9/21(日))	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 (R7 10/2(木)～10/12(日))

4 2025年大阪・関西万博セミナー in KOBE (主催：神戸商工会議所万博特別委員会、兵庫県)

残り1年となった万博の機運醸成と各種取組への参加意欲を高めるため、最新動向や兵庫県の万博に向けた取組を紹介するオンラインセミナーを開催する。

事業概要

(1) 日時 **令和6年4月12日 (金) 14:00~15:30**

(2) 内容

○ 講演1 「**2025年大阪・関西万博の最新動向**」

講師：(公社)2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局地域・観光部 地域連携課 参事

○ 講演2 「**兵庫県の万博に向けた取組**」

講師：兵庫県企画部万博推進局 万博推進課長

(3) 開催概要

[形式] オンライン (Zoomウェビナーを使用)

[定員] 100名 (先着順)

[参加費] 無料

[申込み] 右記URLまたは右記QRコードより <https://questant.jp/q/240412>

*4月11日(木)を目途に視聴用URLをメールで通知予定

申請QRコード



(4) 問合せ先：神戸商工会議所 地域政策部 ☎ 078-303-5800 ✉ chiiki-info@kobe-cci.or.jp

5 ひょうご EXPO DREAM BUILDERS



万博という特別な機会に兵庫の子ども達が主体的に参加することができる企画を、「ひょうご EXPO DREAM BUILDERS」として県内各地で実施する。その第一段として、フィールドパビリオンプレイヤーや地域の宝について、子ども達が制作する3分動画等の作品を募集する「ひょうごの宝探しプロジェクト」の応募受付を開始する。

事業概要

募集作品	3分動画	15秒動画	写真（静止画）
テーマ 【応募主体】	フィールドパビリオンプレイヤーの宝 【団体】 ※部活動やサークル活動に限らず、 2人以上の任意のグループで応募可	地元や通学先など、自身と 関係性の深い地域の宝 【個人】	①兵庫のおいしい、②兵庫の 絶景、③兵庫の自慢すべき人 【個人】
応募資格	県内在住又は県内の学校に通う中学生・高校生・大学生等(特別支援学校・高等専門学校等を含む)		
主な スケジュール	4/15（月）応募受付開始 ※オンライン説明会を16～17時で開催（後日、アーカイブ配信も実施） ※募集要項等の詳細は、ひょうごフィールドパビリオンHPに掲載		
	5/17 エントリー申込書提出期限 12/20 映像企画書・動画提出期限	第1次募集：4/15～6/28 ※応募状況により再募集を行う場合あり	

※応募作品は、万博期間中、関西パビリオン「兵庫県ゾーン」のモニター等で放映
 優秀賞等の受賞者（3分動画）は、万博会場等でのプレゼンテーション（発表会）を予定

参考：その他のプロジェクト

子どもたちが描き共創する 「未来のまち“兵庫”」	コウノトリが導く HYOGOミライバス	ひょうごの魅力を届ける お仕事体験	ひょうごキッズEXPO
絵画を募集し作品をデジタル化。プロジェクトマップで県立美術館に投影 R6夏休みの宿題で募集 (小・中学生)	県鳥であるコウノトリの折り紙を制作。兵庫県ゾーンの回廊空間に展示 R6実施のイベント等で募集 (小学生)	FPを仕事として体験し、魅力等の紹介パネルを制作。万博会場で発表 R6夏以降で募集予定 (小・中学生)	夢の見つけ方の授業を実施。スピーチコンテストや企業とコラボした商品開発につなぐ R6夏以降で募集予定 (未就学児・小学生)

6 神戸まつりでのフィールドパビリオンパレード

2025年大阪・関西万博の成功に向けて機運醸成を図るとともに、兵庫五国の 様々な魅力を内外に発信するため、第51回神戸まつりの「おまつりパレード」において、県内各地のフィールドパビリオンプレーヤーが知事、県議会議長らとともにパレード行進を行う。

事業概要

(1) 日 時

4月21日（日）11:00～16:00頃／兵庫県チームの出発時間は、15:50頃の予定

(2) ルート

フラワーロード～三宮中央通り（約1,000m）

(3) 参加予定団体

兵庫女将の会（淡路等）、赤松手づくり甲冑の会（播磨）、アートスタジオタカコ（神戸）、湯村温泉観光協会（但馬）、丹波立杭陶磁器協同組合（丹波）



<前回のパレード ゴール後の様子>



<前回のパレード中の様子>



<前回のパレード 灘五郷の様子>

問合せ先 兵庫県神戸県民センター県民躍動室 (078-647-9084)

7 デジタルスタンプラリー「テクテク“ひょうごフィールドパビリオン”めぐり」の実施

スマホアプリ『テクテクライフ』で兵庫を巡ろう!! “兵庫県×テクテクライフ” デジタルスタンプラリー企画第1弾として、フィールドパビリオンを中心とした5つのコースによるデジタルスタンプラリーを実施する。

事業概要

- (1) 実施期間 **R6.4.26 (金) ~9.30 (月)**
- (2) 参加方法
- スマホアプリ『テクテクライフ』をダウンロード
 - フィールドパビリオン等のスポットに行き、チェックインし、1つのコースを制覇するとフィールドパビリオン関連商品が当たる抽選に参加 (5コース制覇で最大5回の抽選チャンス)



第1弾キャンペーンロゴ

スタンプラリーコース

【FPP】…フィールドパビリオンプレミアプログラム 【FP】…フィールドパビリオンプログラム

フィールドパビリオンプレミアプログラムを中心とした5コース (1コース当たり5スポットを設定)

摂津編 (尼ロック&西宮郷)

- ①尼崎城【FP】
- ②尼崎信用金庫世界の貯金箱博物館
- ③尼ロック【FPP】
- ④西宮神社
- ⑤酒ミュージアム酒蔵館【FP】



播磨編 (醸造文化&城下町)

- ①下川原蔵あかね
- ②発酵LabCoo【FPP】
- ③うすくち龍野醤油資料館※
- ④醤油の郷大正ロマン館
- ⑤龍野城



※FPPと連携した施設

淡路編 (沼島)

- ①土生 (はぶ) 港
- ②沼島港【FPP】
- ③吉甚バッテリー・カフェ
- ④自凝 (おのころ) 神社
- ⑤上立神岩 (かみたてがみいわ) 【FPP】



但馬編 (湯村温泉&但馬牛)

- ①公衆浴場 薬師湯
- ②ポケットパーク (株湯)
- ③荒湯【FPP】
- ④夢千代館
- ⑤兵庫県立但馬牧場公園【FPP】



丹波編 (丹波焼&発酵体験)

- ①兵庫県立陶芸美術館
- ②丹波伝統工芸公園立杭陶の郷【FPP】
- ③丹波立杭最古の登窯【FPP】
- ④西山酒造場【FPP】
- ⑤石像寺



ダウンロードはコチラから→



スタンプラリー達成プレゼント (抽選)

tamaki niime 製品、コウノトリ育む農法の田んぼで作られたお米など**フィールドパビリオン関連商品や、県特産品『五つ星ひょうご』ガチャ** (何が貰えるか届いてからのお楽しみ) を用意 (総数220口)

(問合せ先)産業労働部観光振興課 TEL078-362-3317

本日から県HPに特設ページを開設



ゲーム画面 (開発版)
スポットチェックイン画面からGoogleマップの☆付けやSNS投稿を促進、ユーザーによる情報拡散につなげる



2025年大阪・関西万博イベント情報（第1弾）

2025年大阪・関西万博で、公式参加者（国・地域、国際機関）が行うナショナルデーや、万博会場内の催事施設で開催される各種イベント（音楽イベント・舞台、祭り、スポーツイベント、展示等）について、現在、公表可能な116件を第1弾として日本国際博覧会協会が公表

区分	件数	主なもの
音楽イベント・舞台	30	日本電信電話：日本伝統芸能×NTT テクノロジー フランス共和国：ライブコンサート
お祭り	7	徳島県：徳島の阿波踊り 高知県：よさこいフェスティバルinEXPO
展示	51	経済産業省：関西発「ワザ」と「コンテンツ」の未来体験フェスティバル 愛知県・名古屋市：愛知万博の理念を踏まえた魅力発信 兵庫県：ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル(仮称) ：ひょうご国（HYOGO産を世界に発信するプロジェクト）(仮称)
講演・発表	11	三菱大阪・関西万博総合委員会：三菱パビリオンデー 内閣府：地方創生SDGsグランプリ
その他	17	香川県：小麦新品種を使ったさぬきうどんの提供等 スポーツ庁：スポーツの多様性や可能性の発信
合計	116	



ひょうごフィールドパビリオン

ひょうごフィールドパビリオン

「淡路島地区ネットワーク」発足記者発表のお知らせ



Our Field, Our SDGs

私たちのフィールド、私たちのSDGs

参加メンバー

《ひょうごフィールドパビリオン淡路島メンバー》

- ・(株)シマトワークス ・(株)ファイブゼン ・(株)アイナス ・淡路瓦工業組合 ・(株)さの小
- ・サザンバード ・兵庫県線香協同組合 ・パソナ農援隊 ・近畿壁材工業(株) ・慶野松原根上がり隊
- ・北淡震災記念公園野島断層保存館 ・淡路島観光ホテル
- ・淡路島観光協会 ・淡路県民局 ・兵庫県万博推進局

欠席：淡路島オリーブ協会 沼島おのころクルーズ
淡路人形協会淡路人形座 (株)夢舞台

2025年大阪関西万博に向けた兵庫県の取り組みである「ひょうごフィールドパビリオン」淡路島地区は体験プログラム第4次認定で計16パビリオンとなり、お客様の迎え入れに向け各地で磨き上げ研修がはじまり準備が進んでいます。そしてこの度、淡路島地区では本番開催までの1年間を重要なPR期間と捉え、島内パビリオン各プレイヤーが自主的に集い協力体制「ひょうごフィールドパビリオン淡路島地区ネットワーク」を立ち上げます。私たちはこのネットワークを通じ、情報を共有し、協力して問題解決することで、さらなる来島動機を作り上げていきます。報道関係者の皆さまへは、是非ひょうごフィールドパビリオン淡路島地区の活動を大きく取扱いいただき、ご周知への協力をよろしくお願い申し上げます。

【ひょうごフィールドパビリオン淡路島地区意見交換会 / 記者発表】

日時：2024年3月27日(水)

場所：淡路島観光ホテル4階会場

兵庫県洲本市小路谷 1053-17

時間：13時～15時30分

当日の流れ

13:00～14:20

プレイヤー意見交換会(非公開)

14:30～15:30

各体験プログラム紹介 記者発表 記念撮影

(記者の皆さまは14:30プログラムの紹介より中へお入り下さい)

《問い合わせ先》

株式会社淡路島観光ホテル

〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷 1053-17

TEL: 0799-26-0114 FAX: 0799-24-2451

担当 / 森下 学

m-chinda@awakan.com



日本一のフィッシングホテル
淡路島観光ホテル
AWAJISHIMA KANKO HOTEL

あわかん